

ぞろぞろ水道管の冬支度を!

いよいよ慌ただしい師走となり、朝夕めつきり寒くなりました。皆さんのご家庭では給水装置の冬支度はお済みですか。

もう一度点検して、凍結・破損事故が起きないよう心がけてください。

こんなところには必ず防寒を

○水道管がむきだしになつてゐるところ

○水道管が北向きになつてゐるところ

○風当たりが強いところにある水道管

※給水管や蛇口は、気温がマイナス4度以下になると凍つたり、破裂したりすることがあります。

防寒はこのよう

フェルト・布・古い毛布などで保温

し、濡れないように上からビニールテープを巻いてください。保温材には、

保温に適した耐久性のある市販品の保温チューブ・保温テープなどがあります。

また、水道メータから一番遠い家の

中の蛇口を目安として「楊枝く箸の太さほど」の水を夜間出しつぱなしにする。

メーターア器にも保温材を

メーターボックス内に、ビニール系の保温材(発泡スチロールなど)やビニール袋などに古い毛布・布切れなどを

入れて保温しましょ。また、検針に

支障のないように工夫してください。

なお、メーターア器を破損すると交換に際し、メーターア器代金がかかりますので十分注意してください。

もしも凍結してしまつたら
凍結して水が出ないときは、蛇口を開けて、凍つた部分にタオルか布をかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をまんべんなくゆつくりとかけてください。熱

湯を急にかけると、ひび割れや破裂する事がありますのでご注意ください。

水道管が破裂した場合

布・テープあるいは自転車のチューブを破裂した所へ巻きつけるか、止水栓などで水を止めてから、指定水道工事店に連絡し、修理を受けてください。

給水装置は皆さんの財産です

公道などに埋められた水道管は市の所有物で、市が管理しています。この本管から分かれて各家庭まで引き込まれた給水管・分水栓(給水装置)などは、皆さんの所有物です。この部分の新設・改造・修理は、皆さんのご負担でしていただくなっています。

定期的に点検を

凍結・破損などによる漏水により水道料金が高額になり、思わず負担となることがあります。このようなことが起こらないよう定期的にメーターア器に

より漏水の自己点検を行つてください。

点検の方法は、家庭内の全部の蛇口を完全に締め、メーターア器のパイロットマーク(丸い銀色部分)が少しでも回つていれば漏水している可能性があります。すぐに指定水道工事店へ修理を依頼してください。

年末年始(12月28日(金)~1月4日(金))

の給水装置の修繕工事は、市指定水道工事店組合に依頼してください。

午前9時から午後5時までは、組合事務所で工事店が待機しています。

連絡先 市指定水道工事店組合
(43)7196

もしく凍結してしまつたら
凍結して水が出ないときは、蛇口を開けて、凍つた部分にタオルか布をかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をまんべんなくゆつくりとかけてください。熱

問合先 水道課 業務担当